

橋正銀座(一)三 全社營業所ヲ訪問シ橋井事務ト會
見シ「別誌」ニノ要求ヲ提出セシカ會社側ハ全然承認シ難
シト拒絕セルヲ以テ職工側ハ「然ラハ輿論ニ訴ヘテ事ヲ解決
スヘシ」ト放言シ正午退出帰場ノ上井堀ヨリ一般職工ニ報
告ノ上午後三時三十分ニ至リ砂町社宅在任平野徳藏(支
部長)オシ爭議本部トシ全所ニ引揚ケ附近職工宅ニ分
散シ幹部ハ結束ニ努メタルカ午後五時散會セリ
以上ノ状況ニシテ今後行動引續キ警戒中

右及申(通)報候也、

通 告

一 今般當會社従業員就業規則実施ニ関スル會議進行中ノ此従業員側ヨリ右
條項ニ関レ會社資產其他業務狀態ニ涉リ内容ノ明示ヲ要求セリ首社トシテ右向
容ヲ満足スルノ必要ヲ認メ不就シハ此件狀況ヨリ忍急スルニ將來満足ナル工場経営ヲ
繼續スルコト困難ナリト認ムルヲ以テ即時工場ヲ閉鎖シ保セラ従業員一全ノ雇傭ヲ
解ク

大正十五年八月三十日

東京市京橋区銀座一ノナニ

株式會社橋田機械製作所

専務取締役 橋田 壬午 郎